

三中だより

令和4年度第1号

令和4年4月15日（金）

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓 介

大田区中央4-12-8

年度の始まりを祝福するかのように桜の花も咲き誇る中、この令和4年度は始まりました。4月6日に始業式で2年生と3年生が学校生活をスタートさせ、そして7日には第76回入学式を挙行し、新たに1年生151名を大森第三中学校の仲間として迎え入れました。

始業式、入学式で生徒たちには3つのことを目指すよう目標について話をしています。それは、「学びの力を身につけること」「自分づくり」「健康づくり」です。学びの力を身につけるためには日ごろの授業を大切にして、それをもとにして家庭での学習もしっかりと取り組むこととなります。それが、学習内容を身に付けるとともに学習の仕方を身に付けることです。学習の仕方を身に付けるということは、将来何か課題に直面したときにどのように解決するかという生きる力を身に付けるということにつながっていきます。そうした点で、とても大切な力になります。また、こうした力を身に付けるためには、自分自身ができるようになろうと前向きな気持ちで取り組むことが、とても大切になります。「こうしたらもっとうまくいくだろう」「ここで学んだことを、別の場面で活かしていこう」と、学びをさらに深化させていくこと、これが主体的に学ぶということです。一生懸命に創意・工夫をして取り組むことは、毎日の生活も充実し、自分を高める、自分づくりにもつながっていくと考えています。自分を高める姿勢をもつためには、自分自身がたゆまぬ努力をしていくこととともに、仲間とお互いに励

ましあって向上をめざすことが必要です。自分を励ましてくれる友人はかけがえのないものです。互いを尊重し合える関係を目指していけることが、生徒たちの成長につながっていくと考えます。互いの多様性を認め合い、高めていく集団を目指すためには、自らの主体的な取り組みが大切です。学びの力を身に付けることでも触れた主体性は、自分づくりでも大きな役割を担っています。自分から「やってみよう！」と思える気持ちは、健康な心身という基盤の上に成り立つものです。心が健康であることは、自分自身が活動していく上での原動力です。他者のよいところを認めたり、相手のことを思いやったりするためにも健全な心は大切な役割を担います。多様性を認め合い自分を成長させるために、3つの目標は、別々のものではなく、相互に関連しあうものなのです。

季節は春です。年度を歓迎してくれた桜の樹も、いよいよ葉が芽吹き、新緑を纏うようになっていきます。生徒のみなさんの心の中のやる気も芽吹くことを期待しています。そして、さまざまな花が咲き誇るとよいと思います。一人ひとりの生徒が、何かをやりたいと一生懸命に取り組める学校、そうした学校が「よい学校」なのではないかと考えます。「よい学校」を生徒・教職員、そして保護者のみなさまや地域のみなさまの3つの力をあわせて創り上げましょう。新年度も大森第三中学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

4月の行事予定

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
	昭和の日	区・学習効果測定	離任式	耳鼻科検診(1)	腎臓検診(全)・眼科検診(全)		土曜補習	4時間授業・全校保護者会	内科検診(3)・心臓検診(1)	小中一貫教育の日	全国学力・学習状況調査・専門委員会	5時間授業			視力検査(2)	写真撮影			安全指導 給食始			定期健康診断(始) 避難訓練(経路確認)	第76回入学式	始業式	春季休業日終				春季休業日始

